



「地域創生に向けた産学官連携の促進」 ～6次産業化に向けて高知大学とともに～

日時:平成27年1月24日(土)13:00～17:00

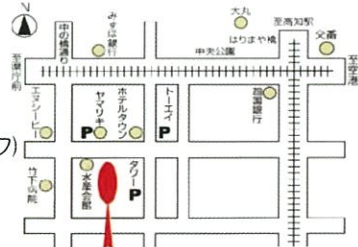
会場:高知商工会館 3F 寿の間 (高知市本町1-6-24)

地域連携フェア

＜趣 旨＞農林水産業は就労者の高齢化と担い手不足等から今後に向けて大きな課題に直面している。特に高知県は過疎・高齢化が進み、農林水産業の活性化が地域創生に向けたカギとなっており、高知大学でも活性化に貢献するために技術開発、6次産業化、産学官連携、高大連携等に重点的に取り組んできた。その成果を演示と展示して、生産者や消費者等の関係者とともによりなる発展を目指して、地域連携フェアを開催することとした。

時間	内 容	演 示 と 展 示
13:00	開会あいさつ	①土佐FBCによる食品産業人材育成
13:00～17:00	ポスター展示	②地場産の酵母や乳酸菌を用いた地産地消な発酵食品の創出
13:10～14:40	プレゼンテーション I.高知大学地域活性化への取り組み:KICS事業を例として 高知大学地域連携推進センター 吉用 武史 II.土着天敵昆虫を用いた施設園芸における環境保全型農業 高知大学農学部自然環境学コース 荒川 良 III.高知のユズを活用した養殖ブリの生産 高知大学農学部海洋生物生産学コース 深田 陽久 IV.「柚子ポリフェノールの苦味低減技術の開発と商品化」 長岡香料株式会社 杉本圭一郎	③次世代施設園芸のための技術開発の取り組み ④土佐あかうしを守れ：高知県と高知大学の取り組み ⑤県産材を活かして高知の地盤を守る ⑥中山間地を舞台にした学生のフィールドワークを通じた連携 ⑦在来野生グリの栽培に関する黒潮町馬荷地区との連携 ⑧高知県立春野高校との高大連携 ⑨「高校生が考えた発酵と腐敗の狭間 ～日本科学協会のメンター制度の成果より」
14:40～15:30	ポスターセッション&ティーブレイク	⑩豚尿から肥料を回収する： 高知県立高知農業高校と高知大学の取り組み ⑪「柚子ポリフェノールの苦味低減技術の開発と商品化」 ⑫「微生物変換オリブ葉エキスを活用した化粧品の開発」 ⑬「無菌マゴットの育生技術開発と農業への応用」 ⑭「LED灯を活用した沿岸漁業活性化への取組」
15:30～16:55	パネルディスカッション 【テーマ】 ①地域創生に向けた産学官連携の促進 ②新農学部設置(H28改組予定)と高大連携の促進 【パネラー】 高知県農業振興部地域農業推進課 課長 二宮 一寿 高知県立幡多農業高等学校 校長 宮川 雅一 高知県立高知小津高等学校 教頭 正木 敏政 うどん源水 代表 高橋 一雄 高知大学農学部 学部長 石川 勝美 中四国アグリテック コーディネーター 梶谷 浩一 【司会】 高知大学農学部 教授 藤原 拓	
17:00	閉 会	

試飲試食
あります



会場:高知商工会館3F

主催:高知大学農学部、NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会(略称:中四国アグリテック) 農林水産省
共催:高知県、高知県教育委員会
後援:NHK高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、高知新聞社、RKC高知放送、エフエム高知、公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)

＜事務局＞

高知大学総務部物部総務課総務係 電話:088-864-5114 Email: km03@kochi-u.ac.jp
NPO法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会(略称:中四国アグリテック)
電話:086-237-3340 Email: agri@key.ocn.ne.jp